授業科目、担当者（実務経験のある教員等含む）及び時間数の一覧

2023 年度

学校名	国際ペット専門学校福井
学科名	ペット総合学科

○印：実務経験のある教員

単位時間

区分		科目名	教員名	実務経験の有無	1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	合計
授業科目及び授業時間数表	専門科目	グルーミング実習	勝嶌　圭史	○	240	300			540
		グルーミング理論Ⅰ	冨永　梨恵	○	30	30			60
		家庭動物管理学	小西　伴彦	○	30				30
		ペットケアアドバイザー	原田　冬華	○	60				60
		犬のしつけ学Ⅰ	小西　伴彦	○	30				30
		犬のしつけ学Ⅱ	小西　伴彦	○	30				30
		犬学	勝嶌　圭史	○	60				60
		販売学	勝嶌　圭史	○		30			30
		学生サロンオペレーション	勝嶌　圭史	○		30			30
		キャットマイスターⅠ	冨永　梨恵	○		30			30
		しつけ実習	小西　伴彦	○		60			60
	小　計（単位時間）		ペット総合コース		480	480			960
	専門科目	トリミング実習	勝嶌　圭史	○			480	480	960
		グルーミング理論Ⅱ(ペット総合コース)	冨永　梨恵	○			30	30	60
		キャットマイスターⅡ	冨永　梨恵	○			30		30
		動物診療助手	原田　冬華	○			30		30
		トリマー看護学	原田　冬華	○				30	30
		ドッグエステ学	冨永　梨恵	○				30	30
		イオンペット基礎学(イオンペット社員養成コース)	加瀬　隼人	○			30		30
		イオンロールプレイング(イオンペット社員養成コース	加瀬　隼人	○			30	30	60
	小　計（単位時間）		ペット総合コース				570	570	1140
			イオンペット社員養成コース				600	570	1170
合　計（単位時間）			ペット総合コース		480	480	570	570	2100
			イオンペット社員養成コース		480	480	600	570	2130
うち、実務経験のある教員の時間数（単位時間）			ペット総合コース		480	480	570	570	2100
			イオンペット社員養成コース		480	480	600	570	2130

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリミング実習		ペット総合学科／2年	2023／通年	実習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	480回	960単位時間	必須	勝嶌　圭史

授　業　の　概　要

・1年次のグルーミング理論Ⅰ、グルーミング実習で学んだコンパニオンアニマルをケアする際の専門器具の名称、使用方法、選定方法や犬の健康管理に加え多様化する犬種の保定方法や健康ケアの方法を学修する
・犬の持つ多様な行動パターンに対しての応用力を習得するため、保定やカットが多少困難な性質を持つ犬も使用し犬のライフステージ、飼育環境、飼養目的にあったカットの方法を学修する
・犬種によって様々なカットの方法、現在のカットのトレンドをも学修する

授業終了時の到達目標

・犬種や犬のライフステージごとに持つ様々な皮膚や被毛の種類への対応
・ペットショップや動物病院にて飼い主様の求めるケア内容に対応できる技術の習得

実務経験有無	実務経験内容
有	トリミングサロンを経営

時間外に必要な学修

自宅でのシザーリング練習

日	テ　ー　マ	内　　容
1～4	1年次の復習①	犬の扱い方、道具の扱い方、グルーミング(爪切り、耳掃除、足裏、肛門、お腹のバリカン掛けやブラッシング作業とシャンプーとブロー作業）などの復習を行いながら正確に作業を進めることを説明する 安全確認の為２人で1頭を仕上げる
5～8	実技試験①（個人の課題を見つける）	グルーミング(爪切り、耳掃除、足裏、肛門、お腹のバリカン掛けやブラッシング作業とシャンプーとブロー作業）の確認テストをおこなう 採点表から個人の課題を発見しカウンセリングを行い個別の目標を持たせる
9～12	ケネル＆ラムクリップ① クリッパーワークの基準となるライン、クリッパーのかけ方、フットラインを理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う。また1年次に学修したケネル＆ラムクリップのカットの手順をもとにこの週では体躯構成別に違ってくるクリッパーの位置や掛け方に焦点を絞る 教材犬（モデル犬）を使って説明し実習を行う
13～16	他犬種① サマーカットのボディのクリッピングライン、方法などを理解する	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うクリッパーのかけ方に焦点を絞り教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う
17～20	ケネル＆ラムクリップ② 後躯のカットの手順とカット方法、正しい形を理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う。前週のクリッパーワークに続き、体躯構成別に違ってくる後躯のカットの手順と正しい形に焦点を絞る 教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う
	他犬種② 後躯のカットの手順とカット方法、正しい形を理解する	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うクリッパーワークに続いて教材犬（モデル犬）それぞれの後躯のカットに焦点を絞って手順やオーダー別の正しい形を教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う
	ケネル＆ラムクリップ③ 中駆のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う クリッパーワーク、後躯に続いてこの週では体躯構成別に違ってくる中躯のカットの手順と正しい形に焦点を絞る 教材犬（モデル犬）ごとに説明を行い実習する またクリッパーワークや後躯の作り方の復習もあわせて行う

21 ～ 24	他犬種③ 中駆のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うクリッパーワーク、後躯の作り方に続いて教材犬（モデル犬）それぞれの中躯のカットに焦点を絞って手順やオーダー別の正しい形を教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う またクリッパーワークや後躯の作り方の復習もあわせて行う
	ケネル＆ラムクリップ④ 基礎の大切を再確認	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い カットを行う前のシャンプーとブローの重要性、健康な被毛を維持することの大切さを改めて説明する 1頭ごとのグルーミング作業のチェックし評価する
25 ～ 28	ケネル＆ラムクリップ⑤ 前駆のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う クリッパーワーク、後躯、中躯に続いこの週では体躯構成別に違う前駆のカットの手順と正しい形に焦点を絞る 教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習する。またクリッパーワーク、後躯、中躯の作り方の復習もあわせて行う
	他犬種④ 前駆のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うクリッパーワーク、後躯、中躯の作り方に続いて教材犬（モデル犬）それぞれの前駆のカットに焦点を絞って手順やオーダー別の正しい形を教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う またクリッパーワークや後躯、中躯の作り方の復習もあわせて行う
29 ～ 32	ケネル＆ラムクリップ⑥ 頭部、ネック、テイル、耳のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う クリッパーワーク、後躯、中躯、前駆続いこの週では体躯構成別に違う頭部、ネック、テイル、耳のカットの手順と正しい形に焦点を絞る。教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習する またクリッパーワーク、後躯、中躯、前駆の作り方の復習もあわせて行う（ケネル＆ラムクリップが一通り完成できるようになっている）
	他犬種の頭部⑤ ネック、テイル、耳のカットの手順とカットの方法、正しい形を理解する	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うクリッパーワーク、後躯、中躯、前駆の作り方に続いて教材犬（モデル犬）それぞれの頭部、ネック、テイル、耳のカットに焦点を絞って手順やオーダー別の正しい形を教材犬（モデル犬）ごとに説明し実習を行う またクリッパーワークや後躯、中躯、前駆の作り方の復習もあわせて行う（様々な犬種に対しても苦手犬種の苦手箇所についても反復して学修していく）
33 ～ 36	ケネル＆ラムクリップ⑦ プードルのスタンダードに近づけるためのバランスのとり方、カットの手順を理解する	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い体躯構成別に違ってくる前駆、中躯、後躯のバランスのとり方を説明し正しい全体の形（アウトライン）を理解するとともにその個体の完成した形の作り方を説明する
	他犬種⑥ 120分～180分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明し所定の時間で終われるよう時間を計り苦手作業の時間を短縮する方法を説明する （様々な犬種に対しても苦手犬種や苦手箇所についても反復して学修していく）
37 ～ 48	ケネル＆ラムクリップ⑧ ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験に向けて180分での仕上げを目指す	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い体躯構成別に違っている完成した形を時間を計り所定の時間で終え個々人の課題を説明する チェック表を使い個々人の目標を作成する
	他犬種⑦ 120分～180分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計ることと個体によって違う行動パターンを理解して最適な保定方法を説明する（様々な犬種に対しても苦手犬種の苦手箇所についても反復して学修していく）

49 ～ 64	ケネル＆ラムクリップ⑨ ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験に向けて１２０分での仕上げを目指す	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使う 体躯構成別に違っている完成した形を時間を計りライセンス試験の120分で終え個々人の課題を説明する チェック表を使い前回までの課題と目標の達成度合いについて説明し次の目標を作成する
	他犬種⑧ 120分～180分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計ることと個体によって違う行動パターンを理解して最適な保定方法を説明する（様々な犬種に対しても苦手犬種の苦手箇所についても反復して学修していく）
65 ～ 68	ケネル＆ラムクリップ⑩ ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験1か月前の最終カットを行う（120分で完成させる）	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計ることと個体によって違う行動パターンを理解して最適な保定方法を説明する（様々な犬種に対しても苦手犬種の苦手箇所についても反復して学修していく）
	他犬種⑨ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計ることと個体によって違う行動パターンを理解して最適な保定方法を説明する（様々な犬種に対しても苦手犬種の苦手箇所についても反復して学修していく）
69 ～ 76	ケネル＆ラムクリップ⑪ ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験を意識した個別の課題克服 ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験最終調整	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い、個々人が課題とする部分（クリッパーワーク、頭部ネックの表現、アウトラインの出し方）を正確に作れるよう説明する
	他犬種⑩ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするための説明を行う また様々な犬種とお客様のオーダー理解できるような接客を受け付け練習にて指導を行う
77 ～ 88	ケネル＆ラムクリップ⑫ ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験での課題部分の絞り込みと（社）動物専門学校協会認定トリマー1級ライセンス取得に向けての改善	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い、個々人が課題とする部分（クリッパーワーク、頭部ネックの表現、アウトラインの出し方）を正確に作れるよう実習する
	他犬種⑪ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするための説明を行う また様々な犬種とお客様のオーダー理解できるような接客を受け付け練習にて指導を行う
89	ケネル＆ラムクリップ⑬ 120分での仕上げとジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験での課題を意識した仕上がりを目指す	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い、ジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級試験の際に学生が感じた個人の課題（クリッパーワークの短縮やボディーや全体の切込み）を理解させ説明し（社）動物専門学校協会認定トリマー1級ライセンス試験の課題を抽出

89 ～ 96	他犬種⑫ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する 所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするとともにお客様のオーダーにより近いカットに近づけるようモデル犬返却においてもお客様との接客やコミュニケーションの取り方を説明指導す
97 ～ 100	ケネル＆ラムクリップ⑭ （社）動物専門学校協会認定トリマー1級ライセンスライセンス最終カット	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い体躯構成別に違っている完成した形とジャパンケネルクラブ公認トリマーライセンスC級ライセンスでの課題を意識して時間を計り２時間で完成させる
	他犬種⑬ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするとともにお客様のオーダーにより近いカットに近づけるようモデル犬返却においてもお客様との接客やコミュニケーションの取り方を説明指導する
101 ～ 112	ケネル＆ラムクリップ⑮ （社）日本動物専門学校協会認定トリマー1級ライセンスを意識した個別の課題克服、（社）日本動物専門学校協会認定トリマー1級ライセンス最終調整	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い、完成形を作れるようになっているラムクリップの細かい部分のカット（フットライン、ポンポン、ボディの面だし）により一層こだわり、時間の短縮とカットの美しさを求めていけるよう説明する
	他犬種⑭ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する 所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするとともにお客様のオーダーにより近いカットに近づけるようモデル犬返却においてもお客様との接客やコミュニケーションの取り方を説明指導する
113 ～ 116	ケネル＆ラムクリップ⑯ 次年度（4月）スタートの為の手入れとケネル＆ラムクリップショートにカットを行う	プードルのケネル＆ラムクリップを実習犬に複数頭使い、次の年度までの間、お客様のお手入れがし易いよう、また新2年生が切込み易いようにに体のカットを短く切り込む
117 ～ 120	他犬種⑮ 120分での仕上げを目指す	その他、様々な犬種に対しての犬種ごとやライフステージによって違うカット方法を説明する また所定の時間で終われるよう時間を計って意識し個体によって違う行動パターンを理解し最適な保定おこないトリミングにおける時間を短縮をするとともにお客様のオーダーにより近いカットに近づけるようモデル犬返却においてもお客様との接客やコミュニケーションの取り方を説明指導する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
最新ドックグルーミングマニュアル	期末試験（実技）	100.0%	

※1日4回（8単位時間）

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
グルーミング理論Ⅱ		ペット総合学科 ペット総合コース／２年	2023／通年	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	冨永　梨恵

授　業　の　概　要

グルーミング、トリミングを行う際に、それぞれの犬種のスタンダード(その犬種の理想の体の構成)や理想の骨格構成をイラストや教科書を使用して学修し、その知識を実際のトリミングに反映出来る様に、イラストを描く授業や粘土を使った演習なども取り入れながら、それぞれの犬種のカット方法を学修させる

授業終了時の到達目標

・プードルのケネル＆ラムクリップの理想の形をイラストで描ける様になる
・展開図を描くことで立体的なとらえ方が出来る様になり、実際のカットに反映出来る様になる
・プードルのラムクリップ以外のカット方法を実際のカットの際に反映出来る様になる
・プラッキング犬種(ミニチュア・シュナウザー、テリア種）スイニング犬種(アメリカン・コッカー・スパニエル)のカット方法を実際のカットに反映出来る様になる

実務経験有無	実務経験内容
有	トリミングサロンでトリマーとして勤務

時間外に必要な学修

テキストの該当箇所に事前に目を通し、予習を行う
各講義で実施した内容をノートなどを使用して復習する

回	テ　ー　マ	内　　容
1	プードルのスタンダード	1年次の復習もかねて、プードルのスタンダードを理解しカットで理想体型に近づける為の知識を習得
2	ケネル＆ラムクリップの犬体図 プードルの骨格構成	犬体図を描くことで、理想のバランスを習得し、骨格構成を描く事で、理想の骨格の角度、長さなどを習得する
3	ケネル＆ラムクリップの展開図 （側望、上望）	前回作成した犬体図を基に、上から見た(展開図）を作成し、ラムクリップのシルエットを習得していく
4	ケネル＆ラムクリップの展開図 （前望、後望）	前回の続きで、前望からの絵、後望からの絵を描き、いろいろな視点からの形を習得していく
5	プードルのJKC公認ペットクリップ	JKC公認ペットクリップ（6種類）の大まかなカット方法と、特徴を学んでいく
6	ラムクリップ実寸大粘土 （土台作り　後躯）	粘土作りに必要な土台の後躯部分の作成を行っていく アンギュレーションの角度などに気をつけながら作成していく
7	ラムクリップ実寸大粘土 （土台作り　前駆）	粘土作りに必要な土台の後躯部分の作成を行っていく 前駆、頸など作成し完成を目指す
8	ラムクリップ実寸大粘土 (粘土作り）	前回作成した土台にラムクリップの形に粘土をつけていき、完成を目指す 粘土を作る事で、実際の形や大きさをリアルに体感できる
9	ラムクリップ実寸大粘土 (粘土作り②）応用編	反復する事で前回よりも形や大きさだけでなく、全体のバランスも意識しながら作成していく
10	パジャマ・ダッチ・クリップ トリミング方法	パジャマ・ダッチ・クリップのクリッピング方法や、パーツ毎の作り方などを理解する
11	ボレロ・マンハッタン・クリップ トリミング方法	ボレロ・マンハッタン・クリップのクリッピング方法やブレスレットの作り方などを理解する
12	ファースト・コンチネンタル・クリップ　トリミング方法	ファースト・コンチネンタル・クリップの後躯のクリッピング方法や、ロゼットの作り方、ブレスの作り方、他のカットとは違うボディの作り方などを理解する

13	プードルのJKC公認ショークリップ	JKC公認ショークリップ(4種類）の大まかな特徴やトリミング方法などを理解する
14	まとめ	今まで学習してきた事の復習もかねて、小テストを行い、期末試験の対策もあわせて行っていく
15	パピークリップ・パピークリップセカンド　トリミング方法	期末試験の見直しを行ったのち、2種類のトリミング方法やわかりにくいカットの細かい違いなどを理解する
16	JKC C級ライセンス　筆記試験対策	問題集、過去問などを使用し、自習形式で自分で勉強を行い、試験対策とする
17	JKC C級ライセンス　筆記試験対策 (小テスト形式）	前回自分達でまとめた学習内容をもとに、小テストを行い学生達の履修度を確認する
18	コンチネンタルクリップ トリミング方法	ショークリップの特徴であるセットアップのやり方を理解する ロゼットの作り方、ボディの作り方などを理解する
19	イングリッシュ・サドル・クリップ トリミング方法	イングリッシュ・サドル・クリップの特徴である、サドル、アッパーブレスレット、ボトムブレスレットのトリミング方法を理解する
20	テディベアカットについて	カットの種類などいろいろあるが、まずは基本となるオーソドックスなテディベアカットのトリミング方法を理解する
21	M・シュナウザーのスタンダード	M・シュナウザーの沿革やスタンダードを理解し、プラッキングの必要性や犬種の特徴も理解する
22	M・シュナウザーのトリミング方法(ドライング～クリッピング）	M・シュナウザーの被毛の特徴を把握し、それにあったドライングの行い方を理解する 基本的なクリッピングの場所や入れ方、幅などを理解する
23	M・シュナウザーのトリミング方法(カッティング）	カットを行っていく上での、部位によるコーミングの行い方やカットの方法などを理解する
24	テリア種のトリミング方法	テリア種のタイプ、4タイプについて学び、そのタイプ別のトリミング方法を理解する
25	アメリカン・コッカー・スパニエルのトリミング方法とスタンダード	Amコッカーの沿革やスタンダードを理解し、その犬種の特徴、クリッピング方法を理解する
26	アメリカン・コッカー・スパニエルのトリミング方法とスタンダード	スイニング犬種になるので、スキ鋏の使い方、コームの入れ方、カットの方法などを理解する
27	NAVA1級筆記ライセンス対策	過去問や問題集などを使い、学生達自信でまとめさせる
28	NAVA1級筆記ライセンス対策	先週まとめた資料を基に小テストを行い、履修度を確認する
29	スピードトリミングについて	実際にスピードトリミングに使用する、道具を用いて、使い方や注意する事などを理解し、実践で行える様にする
30	テディベアアレンジカットについて	基本のカットとは違い、いろいろなアレンジカットの手法を図などを使い説明し、理解させる

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
最新ドッググルーミングマニュアル（ジャパンケネルクラブ） グルーミングの基礎（インターズー）	期末試験	100.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
キャットマイスターⅡ		ペット総合学科／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	冨永　梨恵

授　業　の　概　要

・爪切り、シャンピング、ドライング、カットなどのグルーミング方法、注意点を学修する
・ホテル、販売など猫の管理を行う際に必要となる扱い方や注意点を習得する
・よく見かける疾患やズーノーシス、ワクチンの必要性を学修する

授業終了時の到達目標

・グルーミングを行う際の犬との違いを知り、猫のグルーミング方法や注意点を習得する
・生体販売、生体管理、ペットホテルでのお預かりなどを行う際に必要になる知識を習得する
・ZCC　キャットマイスターライセンス（アドバンス）取得（任意）

実務経験有無	実務経験内容
有	トリミングサロンでトリマーとして勤務

時間外に必要な学修

各項目の復習

回	テ　ー　マ	内　　容
1	グルーミング①	グルーミングの必要性を学修し理解する 猫をグルーミングする際の心構え犬との違いを学修する
2	グルーミング②	グルーミングを行う際の注意点、お預かりの際のポイントを学修する
3	グルーミング③	グルーミング方法を学修する 犬のグルーミングとの違いを理解する
4	ペットショップにおいて 生体販売①	生体の管理方法や子猫たちの社会化について学修する
5	ペットショップにおいて 生体販売②	生体を展示方法や展示の際の注意点、店舗内の管理について学修する
6	ペットショップにおいて 生体販売③	生体販売での接客方法や注意点、ペットに関わるという使命感を学修する
7	ペットショップにおいて ペットホテル①	ペットホテルの特徴や必要性、予約を取る際の注意点などを学修する
8	ペットショップにおいて ペットホテル②	猫をお預かりする際やお預かり中に必要なこと、注意点などについて学修する
9	ペットショップにおいて ペットホテル③	お返しの際に必要な事やお返し後のケージの消毒、ペットホテルの利用を検討しているお客様の対応方法などについて学修する
10	病気の基礎知識① 知っておきたい、主な病気	呼吸器、消化器、皮膚などのよく見かける疾患の症状、治療法を学修する
11	病気の基礎知識② 遺伝性疾患 ズーノーシス	遺伝性の疾患にかかりやすい猫種を疾患別に学修する 人獣共通感染症とは何か知り、具体的な感染症を学修する
12	病気の基礎知識③ ワクチンについて	ワクチンについてワクチンとは何か学修し、接種サイクル、ワクチンの種類、必要性を理解する

13	遺伝と繁殖①	遺伝の基本を学修する 繁殖の目的や注意点、発情期、交配について学修する
14	遺伝と繁殖②	妊娠期間や妊娠中の管理方法、出産時の注意点、産後、新生子の管理方法を学修する
15	総まとめ	1年間の確認テストを行い、理解を深める

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
Text Book of Cat Meister（ZCC） プリント	期末試験	100.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
動物診療助手		ペット総合学科／2年生	2023／前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	原田　冬華

授　業　の　概　要

動物病院勤務に必要な受付業務や診療補助業務、検査業務等の知識と技術を身に付ける

到達目標

・接遇を学ぶことで動物医療に携わる者として状況に応じた対応ができ、飼い主様と円滑なコミュニケーションが取れる
・基本的な保定法と身体検査を実施するための基礎知識を理解する
・臨床検査の方法を理解することで獣医師の補助を適切に行うことが出来る

実務経験有無	実務経験内容
有	動物病院で動物看護師として勤務

時間外に必要な学修

各講義で実施した内容をノートなどを使用して復習すること

回	テ　ー　マ	内　　容
1	動物診療助手を学ぶ意義 受付業務①接遇マナー	授業内容、学ぶ意義について、接遇・ホスピタリティとは何かを理解する
2	受付業務② 電話対応、適切な話し方	電話の出かた、取り次ぎ、対応中の姿勢、適切な言葉遣いを理解する
3	受付業務③ 証明書発行業務	証明書の必要性や発行の手順、飼い主様への説明の仕方を理解する
4	診療補助業務① 保定	保定の重要性、原則と注意点、基本保定法4種類について理解する
5	診療補助業務② 手術準備	動物外科看護における役割、一般的な手術器具の名称と特徴を理解する
6	検査業務① 糞便検査	糞便検査の目的、採便法、直接法・浮遊法の検査の方法を学修し理解する
7	検査業務② 尿検査	尿検査の目的、採尿法、検体の取り扱い、性状検査の方法について学ぶ
8	検査業務③ 血液検査	血液検査の目的、採血部位、採血の準備、血液塗抹の作成の仕方を理解する
9	検査業務④ レントゲン検査	レントゲン検査の目的、ポジショニングと放射線防護について理解する
10	検査業務⑤ まとめ	各検査について学修したことをまとめ、理解を深める
11	入院動物管理業務	入院動物の管理の仕方、観察・獣医師への報告のポイントを理解する
12	飼育者指導業務① 飼養指導	犬・猫の適正飼養について、予防医療、住環境の観点で学修し、飼育者への指導法を理解する
13	飼育者指導業務② 食事指導	犬・猫の食事管理について学修し、飼育者への指導法を理解する
14	飼育者指導業務③ デンタルケア指導	犬・猫のデンタルケアについて学修し、飼育者への指導法を理解する

3	受付業務③ 証明書発行業務	証明書の必要性や発行の手順、飼い主様への説明の仕方を理解する
15	総まとめ、ライセンス試験対策	学修内容の総まとめ、試験対策問題を実施し理解を深める

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
動物看護実習テキスト （EDUWARDpress）	期末試験	100.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
トリマー看護学		ペット総合学科／２年	2023／後期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	原田　冬華

授　業　の　概　要

トリマーに必要とされる基本的な動物の病気についての基礎知識(人獣共通感染症、外耳炎、結膜炎、甲状腺機能亢進症など）や薬用シャンプーの基礎知識（正しい薬浴の方法、薬剤の種類・効能など）を学修し習得する

授業終了時の到達目標

・基本的な動物の病気（外耳炎、白内障、歯周病など）を学ぶことででトリミング時や店舗でのお預かりの際に動物の体の異常に気付くことができる
・病気や体の異常を発見した際に飼い主様に正しいアドバイスや対処を行うことができる

実務経験有無	実務経験内容
有	動物病院で動物看護師として勤務

時間外に必要な学修

各講義で実施した内容や確認テストなどを使用して復習すること

回	テ　ー　マ	内　　容
1	動物看護学を学ぶ理由	動物看護学（なぜ動物看護を学ぶのか、など）の必要性を学修し理解する
2	全身チェック	全身状態の確認、ＢＣＳ、ホルモンに関する病気について学修し理解する
3	体調チェック	体調チェック（脈拍数、呼吸状態、可視粘膜の色調など）、エマージェンシーと応急処置の方法を学修し理解する
4	ズーノーシス	代表的な人獣共通感染症を学び寄生虫（外部寄生虫・内部寄生虫）の判別の方法を学修し理解する
5	皮膚の病気	皮膚の構造・働き、主な皮膚の病気（細菌性皮膚炎、疥癬症、皮膚糸状菌など）に対する対処法を学修し理解する
6	耳の病気	耳の構造・働き、主な耳の病気（細菌性外耳炎、マラセチア性外耳炎など）を学び耳洗浄実技とイヤークリーナーの種類、トリミング時の正しい対処法など学修し理解する
7	眼の病気	眼の構造・働き、主な眼の病気（白内障、結膜炎、緑内障など）を学びトリミング時の注意点を学修し理解する
8	鼻と口の病気	口鼻腔の構造・働き、主な鼻と口の病気（口鼻瘻管、歯周病、歯石など）とそれに対する注意点を学びデンタルケアの実技法・デンタルケア用品を学修し理解する
9	おしり・お腹まわりの病気	腹部・尾部周囲の構造、主なおしり、お腹まわりの病気（乳腺腫瘍、肛門周囲腺腫、会陰ヘルニアなど）を学びトリミング時の注意点を学修し理解する
１０	足先・膝・腰まわりの病気	主な足先、膝、腰まわりの病気（指間炎、膝蓋骨脱臼、股関節形成不全など）を学びトリミング時の注意点について学修し理解する
１１	薬用シャンプーの基礎知識①	薬用シャンプーの種類や成分、シャンプー療法と注意点を学修し理解する
１２	薬用シャンプーの基礎知識②	薬用シャンプーを用いたシャンプー療法の実技を行うことで正しい薬浴の知識を学修し理解する

１３	ワクチンの基礎知識	ワクチンと予防できる感染症（狂犬病、パルボ、ジステンパーなど）について学びワクチンの必要性を学修し理解する
１４	トラブル解決	ケース別（出血させてしまった、落としてしまったなど）対応や止血の方法を学び包帯法を学修し理解する
１５	高齢・幼齢犬の扱い方	トリミング時において高齢犬、幼齢犬を扱う際の注意点について学修し理解する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
わかる犬の病気　interzoo	期末試験	100.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
ドッグエステ学		ペット総合学科／2年	2023／後期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	冨永　梨恵

授　業　の　概　要

・飼い主様とペットのためにペットエステを施術することの必要性やメリットを学び、ペットエステとはどんなものか飼い主様に伝えられるようにする
・エステティックの視点から、皮膚・被毛にとって正しい製品を選択するために1年時に学習した皮膚や被毛の構造、シャンプー・コンディショナーの目的などを復習する
・その他、多くのトリミングサロンで施術されているペットエステティックや使用する製品の使用方法、注意事項なども合わせて学ぶ

授業終了時の到達目標

・トリミング＋αになるように、メニューの知識、施術方法を説明できるようになる
・使用する製品を理解し、飼い主様に説明できるようになる

実務経験有無	実務経験内容
有	トリミングサロンでトリマーとして勤務

時間外に必要な学修

授業の前後に予習復習をして、授業の習熟を図ること

回	テ　ー　マ	内　　容
1	ペットエステとは	ペットエステティックとはどんなものか、施術することでどんなメリットが生まれるのかを学修する
2	皮膚・被毛の構造、役割	皮膚・被毛の構造、役割について1年次に学修したことを復習する
3	シャンプー理論①	シャンプーの目的（1年次の復習）、人間用との違い、良いシャンプーとは、汚れの成分、シャンプーをしすぎると起こる弊害についてを学修する
4	シャンプー理論② コンディショナー理論	前回の続き pH（アルカリ性か酸性かを示す値）とは、人間と犬のpHの違い、シャンプーのメカニズム、界面活性剤（水（シャワー）と油（汚れ）を混ぜるために必要なもの）の種類、コンディショナーについてを学修する
5	肉球ケア	肉球ケアの必要性、肉球の構造・役割、起こりやすいトラブル、ケアの方法、ケア製品についてを学修する
6	肉球ケア（実習） オーラルケア（歯みがき）	実習を行うことで施術のイメージを持つ 行う前の足裏バリカンの必要性、製品の使用方法の確認、マッサージ、簡単なツボを体験し学修する 歯の構造、歯石の危険性、口腔内の異常、ケア製品の紹介、ゼオライト（ケア商品の一種）についてを学修する
7	泥パック（トリートメント）	トリートメントの種類について学修する 泥パックで使用する泥の特徴、目的と効果、製品の使用方法と施術方法の説明、注意事項についてを学修する
8	泥パック（トリートメント）実習	実習を行うことで施術のイメージを持つ 泥の目的と効果、施術方法と注意事項の確認について再度復習し実習を通して学修する
9	ハーブパック（トリートメント）	ハーブパックの特徴、目的と効果、使用方法と施術方法、メニューのバリエーションの紹介、注意事項についてを学修する

10	ハーブパック（トリートメント）実習	実習を行うことで施術のイメージを持つ ハーブパックの目的と効果、施術方法と注意事項の確認について再度復習し実習を通して学修する
11	アロマについて①	犬に対するアロマの効果、使用する際の注意点、犬に危険なアロマの例について学修する
12	アロマについて② ドッグマッサージ	前回の続き 使用する際の注意事項、Pet Esthe®アロマセラピーシステムと製品について、施術方法について学修する ドッグマッサージのやり方と簡単な例の説明も合わせて学修する
13	カラーリングについて①（ビビットカラー（おしゃれ染め））	カラー剤の種類、人間用のカラー剤との違い、使用してはいけない理由、レストレーション（若返り）との違い、施術方法、注意事項について学修する
14	カラーリングについて②（カラーレストレーション（白髪染め）） POP作り①	ビビットカラーとの違い、濃淡の入れ方、色の選択の仕方について学修する 1年間学んだことを踏まえて「飼い主様にご提案するため」というテーマでPOPを作成し復習をする
15	POP作り②	前回の続き 1年間学んだことを踏まえて「飼い主様にご提案するため」というテーマでPOPを作成し復習をする

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
PowerPoint 実習で使用する教材	期末試験	100.0%	

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
イオンペット基礎学		ペット総合学科 イオンペット社員養成コース／2年	2023／前期	講義
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	15回	30単位時間	必須	加瀬　隼人

授　業　の　概　要

イオンペット社員として勤務するためにイオンペットが行っているサービスや実習に必要なカットマニュアル、イオンペットで働く上で遵守すべき社外秘を学修する

到達目標

・イオンペットカットマニュアルの再現
・トリミング実習を、イオンペットの安全ルールを遵守しながら行えるようになる
・S-Groomingの目的を理解することが出来る

実務経験有無	実務経験内容
有	ペットショップでトリマーとして勤務

時間外に必要な学修

各講義で実施した内容をノートや課題などを使用して予習・各講義で実施した内容をノートや課題などを使用して予習・復習すること

回	テ　ー　マ	内　　容
1	S-Groomingとは	イオンペットで行っているS-Groomingとはなにか、どういう目的で行っているものか理解する 今までのグルーミングと変わる点を理解する
2	テーブル上の犬の扱い方、攻撃行動が見られる犬の扱い方	デーブル上での骨格を意識した扱い方を理解する 攻撃行動が見られる場合の対処方法、使用道具を理解し、危険性が少ないグルーミングが行えるように理解する
3	肢の上げ方、骨格の理解	各作業を行う上での足の上げ方を骨格と連携をさせながら理解する 危険の少ない上げ方、犬の身体に負担がない保定の仕方を理解し実践出来るようにする
4	シャワーガンでの洗浄方法	シャワーガンの使用方法を学習する 汚れ毎の洗浄メカニズムを理解し汚れ毎の対処方法を実践出来るようにする
5	ブロー、ドライの違い	ドライとブローの違いを理解する 毛が乾く、伸びるメカニズムを理解し対処出来るようにする
6	耳チェック、爪切り	イオンペットで行っている耳掃除のやり方使用道具 爪切りのやり方使用道具を理解し実践できるようにする
7	肛門線絞り、足裏バリカン、足先バリカン	イオンペットで行っている肛門線絞りのやり方 足裏、足先バリカンのやり方、使用道具を理解し実践出来るようにする
8	腹バリカン、毛玉、下毛処理	イオンペットで行っている腹バリカンのやり方、毛玉取り、下毛処理方法、範囲を理解し実践出来るようにする
9	アタッチメントコームを使用したグルーミング	アタッチメントコームを使用したグルーミング方法を学習する 完成形やラインを理解し実践することが出来るようにする
１０	カットスタイルの復習、ランク試験評価表の理解	顔カットを中心に復習をする 顔、体のバリカンの入れ方を再確認する ランク試験評価表を用い実際に見られる範囲の確認方法を理解し、自身で確認が出来るようにする

１１	S-Groomingの復習　小テスト	S-Groomingマニュアルを再度復習し、疑問点が無いように理解を深める 模擬試験実施に向けて学習する
１２	ハサミの手入れ、お困りごとの解決	試験マニュアル開始時にある、ハサミのお手入れについてお客さまから多いお困りごとの解決マニュアルを理解する
１３	シュナウザーカットマニュアル	イオンペットのシュナウザーカットマニュアルを学習する 特徴的な体のライン、顔のラインを学習し、実践出来るようにする
１４	シーズーカットマニュアル	イオンペットのシーズー、マルチーズのカットマニュアルを学習する プードル、シュナウザーとは異なるラインや基準を理解し、実践出来るようにする
１５	デモンストレーション	講師のグルーミングのデモンストレーションを行う 自身のやり方と異なる点、効率的な方法、カットのやり方を学習し、実習に活かす事が出来るようにする

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
イオンペットカットマニュアル (SZ・マルチーズ/シュナウザー)(イオンペット株式会社) S-Groomingマニュアル（イオンペット株式会社）	期末試験	100.0%	ワオンについて夏季休暇課題とする

科　目　名		学科／学年	年度／時期	授業形態
イオンロールプレイング		ペット総合学科 イオンペット社員養成コース／2年	2023／通年	演習
授業時間	回数	授業時数	必須・選択	担当教員
90分	30回	60単位時間	必須	加瀬　隼人

授　業　の　概　要
イオンペットでの電話予約、受付の対応方法を学習し、店舗でお客様に対応出来るようにする

授業終了時の到達目標
・イオンペットの接客応対法を理解し実践を通じての習得 ・お客様の要望に合ったサービス、ペットの体を考慮したサービスを提案力の習得

実務経験有無	実務経験内容
有	ペットショップでトリマーとして勤務

時間外に必要な学修
各講義で実施した内容をノートや課題などを使用して予習・復習すること

回	テ　ー　マ	内　　容
1	1年間で学ぶことについて	年間を通しての目標の共有と事前課題について、今年度の授業の流れを説明をし提案型サービスが出来るようになるという目標を共有する
2	接客マナー・接客・接遇	敬語、接客マナーの復習を行う 接客と接遇の違いを学びお客さまにあった対応方法の学習を行う為の基礎を学習する
3	シニア犬・指定短頭種の受け入れ	イオンペットで定めているシニア犬、指定短頭種とは何か学習する 定めている理由、対処方法を学習する
4	メニュー体系（トリミング、ホテル）	トリミング、ホテルのメニュー体系を理解し電話予約時に質問を受けやすい事項にこたえられるようにする
5	トリミング電話予約（既存）	トリミング既存電話予約の取り方をフローチャートを作成し学習する
6	トリミング電話予約（新規）	トリミング新規電話予約の取り方をフローチャートを作成し学習する
7	電子カルテ操作方法（トリミング、ホテル予約）	予約受付時に必要になる電子カルテの予約の取り方を理解し、操作出来るようにする
8	トリミング電話予約　演習	トリミング電話予約を３人一組で交互に行う 新規、既存と二パターンとフロチャートを見ての接客と見ずに行う接客の二パターン計４パターン行う
9	ホテル電話予約（既存）	ホテル既存電話予約の取り方をフローチャートを作成し、学習する
10	ホテル電話予約（新規）演習	ホテル新規電話予約の取り方をフローチャートを作成し、学習する ３人一組で演習を行う
11	電話予約　演習	電話予約を３人一組で交互に行う 新規、既存と２パターンとフロチャートを見ての接客と見ずに行う接客の２パターン計４パターン行う

12	電子カルテ操作方法（トリミング受付	トリミング受付時の電子カルテの操作方法を学習する
13	トリミング受付（既存・新規）	トリミング受付の取り方をフローチャートを作成し、学習する
14	テスト対策　小テスト	テスト対策講義と小テストを行う ロープレの理解度を確認する
15	デモンストレーション	講師によるS-Groomingの実演を行う 普段行っている中で苦手な作業や体の使い方を学習する
16	新規・既存トリミングお返し	新規、既存のトリミングお返しの方法をフローチャートを作成し学習する
17	トリミング受付、お返し演習	３人一組になり新規、既存の受付からお返しまでフローチャートを確認せずにお客さま役、スタッフ役に分かれ行う 役子後振り返り苦手部分を把握する
18	トリミング受付、お返し演習	３人一組になり新規、既存の受付からお返しまでフローチャートを確認せずにお客さま役、スタッフ役に分かれ行う 役子後振り返り苦手部分を把握する
19	電子カルテ操作方法（ホテル受付）	ホテル受付時の電子カルテ操作方法を学習する
20	ホテル受付（既存・新規）	ホテル受付の取り方をフローチャートを作成し、学習する
21	新規、既存ホテルお返し	新規、既存のホテルお返しの方法をフローチャートを作成し、学習する
22	ホテル電話予約、受付、お返し演習	３人一組になり新規、既存の受付からお返しまでフローチャートを確認せずにお客さま役、スタッフ役に分かれ行う 役子後振り返り苦手部分を把握する
23	ホテル電話予約、受付、お返し演習	３人一組になり新規、既存の受付からお返しまでフローチャートを確認せずにお客さま役、スタッフ役に分かれ行う 役子後振り返り苦手部分を把握する
24	怪我をさせてしまった場合のお返しについて	怪我をさせてしまった場合、料金が頂けない場合の対処方法を学習する
25	提案型接客について（個人ワーク）	提案型接客とはなにか学習する お客さまの求めている物にこたえる為の接客方法、考え方を学習する お客さまに喜んでいただくためにどのような事に気を配る事が良いか考える
26	提案型接客について（グループワーク）	個人ワーク内容を元にグループワークを行う お客さまに喜んでいただく提案型接客が出来るようにする為の方法をまとめ発表をする
27	提案型接客について（実践）	３人一組に分かれお客さま役のみ情報を決め、スタッフ役は接客の中で状態を聞き出し、提案型接客を行えるように学習する
28	提案型接客について（実践）	３人一組に分かれお客さま役のみ情報を決め、スタッフ役は接客の中で状態を聞き出し、提案型接客を行えるように学習する
29	期末、ランク試験対策	期末試験の対策講義 ランク試験対策講義としてS-Groomingの動画視聴を行う
30	お申し出対応（個人ワーク）	個人ワークを行い、お申し出に対する 原因・対応方法・再発防止策を検討する

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
PETEMO料金表(イオンペット株式会社) トリミングカード(イオンペット株式会社) iPad 接客フローチャート	期末試験	100.0%	